

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和6年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
古平町	簡易水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、特に問題なく健全な事業運営が実施できており、また事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
古平町	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法で、特に問題なく健全な事業運営が実施できており、また事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
古平町	介護サービス事業	老人デイサービスセンター	古平町地域福祉センター

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
				●			

抜本的な改革の取組状況

取組事項		民間活用(指定管理者制度)				(実施(予定)時期)						
実施済	●	(取組の概要) 平成18年4月、当該施設における利用者サービス向上や経費の削減等を目的として指定管理者制度の導入を決定し、現在まで効率的・効果的な管理・運営を行うことができている。 (取組の効果額) 百万円(年)	(方式)		<table><tr><td>代行制</td><td>利用料金制</td></tr><tr><td>●</td><td></td></tr></table>	代行制	利用料金制	●		平成		
代行制	利用料金制											
●												
実施予定		18	4	1								
			(取組の効果額内訳)			年	月	日				
検討中		(取組の概要)	(検討状況・課題)									